

令和2年5月 地域振興会議 経過報告 (R2.5.28)

月日	曜日	事業名	内容
2.27	木	料理教室～東北地方の郷土料理～	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:14名
2.28	金	お菓子教室～おいりづくり～	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:5名
3.3	火	家庭菜園教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:10名
3.4	水	春野菜作り教室	小鷲河地区公民館 参加者8名
3.5	木	鹿野財産区議会	鹿野町総合支所
3.8	日	資源ごみ回収	勝谷地区公民館 参加者:28名
3.9	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:11名
3.10	火	鹿野学園 第2回卒業式	鹿野学園 王舎城学舎
		手作りおもちゃの会	勝谷地区公民館 参加者:32名
		健康マーじゃん	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:8名
		おとなのお菓子作り	小鷲河地区公民館 参加者11名
3.13	金	機能改善健康教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:8名
3.23	月	こじか園卒園式	こじか園
		吹き矢チャレンジ大会	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:4名
3.24	火	健康マーじゃん	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)参加者:8名
4.6	月	こじか園 入園式	こじか園
4.7	火	鹿野学園 入学舎式	鹿野学園 王舎城学舎
4.8	水	鹿野学園 入学式	鹿野学園 流沙川学舎

今後の予定

月日	曜日	事業名	内容
6.8	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
6.12	金	機能改善健康教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
6.15	月	あじさいの挿し木	小鷲河地区公民館
6.21	日	防犯世代間交流カローリング大会	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
6.26	金	3B体操教室	勝谷地区コミュニティ施設(体育館)(主催:勝谷地区公民館)
7.2	木	七夕の集い	こじか園 (主催:小鷲河地区公民館)
7.9	木	女性研修会	小鷲河地区公民館
7.10	金	機能改善健康教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
7.13	月	しゃんしゃん体操教室	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)

月日	曜日	事業名	内容
7.14	火	手芸教室①	小鷲河地区公民館
7.17	金	手芸教室②	小鷲河地区公民館
		ポーセラート	農業者トレーニングセンター(主催:鹿野地区公民館)
7.25	土	勝谷元気納涼祭	勝谷地区コミュニティ施設(主催:勝谷地区公民館)
7.26	日	城山・旧鹿野小学校校庭清掃 &子ども会ボランティア花植え	城山・旧鹿野小学校〔鹿野地区コミュニティ施設〕(主催:鹿野地区公民館)
		じげの川で遊ぼう	小鷲河地区コミュニティ施設・かじかの里公園 (主催:小鷲河地区公民館)

【新型コロナウイルス感染症による中止・延期行事】

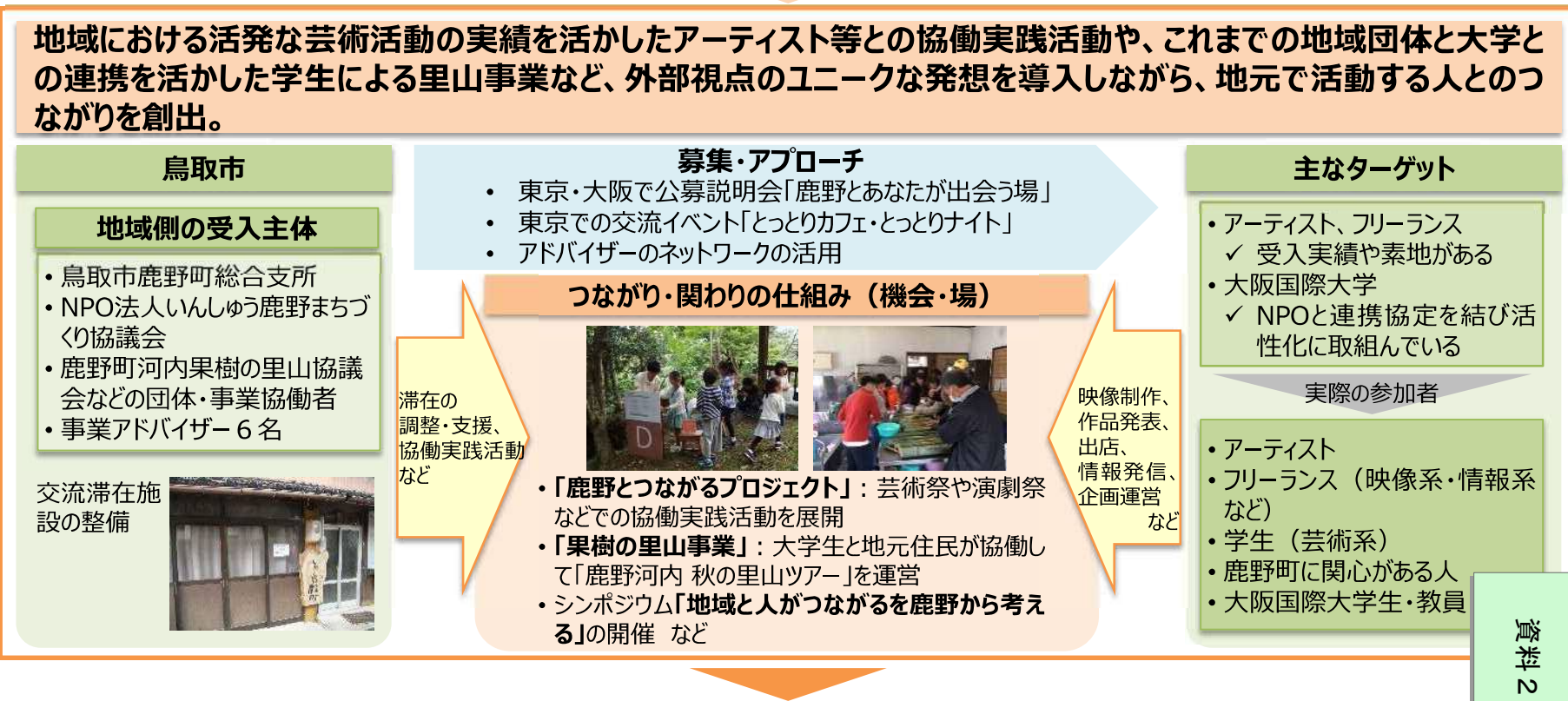
- 鳥取市西部地域交流駅伝大会 (中止)
- 鷲峰登山 (秋に延期)
- 城下町しかのぶらりハスウォーク (中止)
- 鹿野ふるさとミュージカル (中止)

事業の
背景・目的

地域課題	関係人口に期待する役割	目標 (地域の理想の姿)
<ul style="list-style-type: none"> 山あいの「鹿野町」では、城下町の街並み活用や市民ミュージカルなどの芸術活動に住民主体で取り組んできているが、担い手不足による活力の低下が危惧 	<ul style="list-style-type: none"> 都市部の人材や大学生が鹿野町に滞在し、協働で活動する 他地域での地域団体の育成・体制強化のモデル (具体事例) となる 	<ul style="list-style-type: none"> 関係人口と地域住民との協働事業として、アーティストインレジデンスや果樹農業などの収益事業による「持続可能なまちづくり」を目指す

4

取組の
概要



資料2

主な成果

NPOが空き家をリノベーションして、関係人口の仕事や制作の場となる**交流滞在施設を2所10室開設**。期間中20名が滞在し、芸術祭のPRや演劇祭の運営などの協働実践活動に参加し、**9割が「継続して関わりを持ちたい」意向**を示す。大阪国際大学も「果樹の里山事業」における課題・提案について引き続き関与。事業参加者のうち1名が首都圏との間での**一拠点活動**、1名が**移住**を決定。

令和2年度 重点・強化施策及び懸案事項

支所名	鹿野町総合支所	支所長名	米田 洋子
<p>【最重要・強化施策】 高速交通ネットワーク開通メリットを活かした地域振興・移住定住の推進</p> <p>（現況・課題） 令和元年、鳥取西道路の全線開通、道の駅「気楽里」のオープンにより、人の流れ、モノの流れが発見になるなか、鹿野地域においては新たに事業所が進出するなどさらなる発展の兆しがみられる。高速交通ネットワーク開通のメリットを着実に地域振興・移住定住に繋いでいくため、あらゆる地域資源の一層の磨き上げに努め、土・湯・歴史・文化・人のかおりが豊かに漂う「四季薫るまち鹿野」づくりを推進する。</p> <p>（具体的な取り組み）</p> <p>① <u>土・湯の薫る地域づくりの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉資源を活用した企業誘致(次世代型園芸施設整備)促進 【農政企画課・企業立地・支援課と連携したイチゴ栽培実証実験・誘致企業対応等】 ・河内果樹の里山プロジェクト支援(遊休農地を活用した交流拠点創出等) 【中山間地域遊休施設活用支援事業 4,558 千円 旧河内生活改善センター改修等】 ・市民との協働による花街道等形成促進 【西日本最大級のハスの里づくり事業等(地域活性化推進事業):540 千円】 <p>② <u>歴史・文化の薫る地域づくりの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・街なみ環境整備事業の推進 【美化道路の年次の改良(紺屋町)、街づくり協定再締結促進】 ・城下町地区の町家等活用促進 【空き家利活用機運の醸成(移住定住空き家運営業務委託) 700 千円、登録文化財登録促進】 ・文化芸術活動の支援 【ジュニア川柳大賞、川柳句木設置・更新 434 千円、ミュージカル 3,200 千円、鳥の演劇祭等】 ・ご当地検定「亀井さん検定」実施支援 【亀井さん検定実行委員会による「亀井さん検定」制度づくり・検定実施支援】 <p>③ <u>人の薫る地域づくりの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口、交流人口の創出・拡大と移住定住促進 【中山間地域遊休施設活用支援事業による都市部大学生との交流(再掲)】 ・地域情報の効果的発信 【西部3地域、道の駅気楽里、鹿野往来交流館童里夢との連携強化による積極的な情報発信】 <p>（目標・効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を効果的に活用し、関係・交流人口の創出・拡大、移住定住を促進し地域力の向上を図る。 ・住民・住民団体と協働し地域を磨き上げることを通じて、誇りを持って住み続けることができる地域づくりへ繋ぐ。 			
<p>【懸案事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鹿野町総合支所の防災機能確保及び 2010 消防法改正対応 <ul style="list-style-type: none"> ・災害停電時等の非常用電源確保、灯油地下タンク撤去等（目標⇒設計：R3 工事：R4～R5） ○人口減少等を背景とした地域共生社会づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市社協が実施する「ささえ愛マップ」の作製・更新作業を支援する。 ○市管理防犯灯の地元自治会移管 ○鹿野財産区議会関係 <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者による風力発電事業への対応 （仮称）鳥取風力発電事業への対応⇒鹿野財産区所有地にも風力発電機設置を（2基）計画 ・議会議員選挙 R2. 8. 23 執行予定 			

令和2年度主な地域別事業一覧表

鹿野地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
財産経営課	国土調査事業	5,522	調査地区 寺内・今市の一部
危機管理課	防火水槽整備費（新設等）	8,700	鹿野町鹿野地内ひまわり団地に防火水槽の設置
文化交流課	文化芸術推進事業補助金	1,000	鳥の演劇祭開催費補助
地域振興課	人材誘致・定住促進対策事業費	700	空き家運営経費
地域振興課	買い物支援事業	2,421	移動販売車による買い物支援・見守り活動
地域振興課	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費	4,558	遊休施設を果樹の加工販売、体験・交流施設に改修する費用に対する助成
協働推進課	町内集会所建設等補助金	48	修繕・改修1件
協働推進課	地区公民館改修等事業費	35,798	旧小鷲河地区公民館解体工事
長寿社会課	社会福祉施設改修事業費	25,777	鹿野町老人福祉センター屋上防水改修工事
観光・ジオパーク推進課	鹿野往来交流館管理運営費	18,152	鹿野往来交流館指定管理料
農政企画課	農作業受託組織体制整備事業費補助金	2,950	農作業受託組織が使用する農業用機械等の更新に対する支援
農政企画課	野生鳥獣被害防止事業費	5,914	進入防止柵設置に対する支援等
林務水産課	林道維持管理事業費	1,175	林道の舗装、路肩修繕、除草等維持経費
農村整備課	中山間地域等直接支払交付金	13,782	中山間地域の耕作放棄を防止し、農業環境の保全を行う活動に対する支援
農村整備課	多面的機能支払事業費	9,849	農地、水路等の日常管理と農村環境の向上のための共同活動及び施設長寿命化に対する支援
都市企画課	道の駅「西いなば気楽里」整備事業費	462	鳥取市協働の芝生化による業務
交通政策課	市町村有償運送事業費	14,852	気高循環バス運行委託費等経費等（気高地域・鹿野地域）
都市環境課	公園管理費	429	河川公園等の管理費等
道路課	道路管理費	10,085	道路施設管理緊急補修他
道路課	一般道補修費	2,579	一般道路補修工事
道路課	防災・安全交付金事業費	15,000	紺屋町線舗装修繕
道路課	交通安全施設事業工事費	1,406	カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設修繕

令和2年度主な地域別事業一覧表

鹿野地域

(単位：千円)

課名	事業名	予算計上額	説明
教育総務課	大規模改造事業費（中学校）	2,203	鹿野学園（王舎城学舎）屋内運動場の屋根改修に係る実施設計業務
鹿野町地域振興課	鹿野地域活性化推進事業費	540	鹿野地域活性化に要する事業経費
鹿野町地域振興課	総合支所統括費	143	支所長経費（旅費等）
鹿野町地域振興課	鹿野わったいな祭事業費	2,140	「鹿野わったいな祭」の開催経費
鹿野町地域振興課	鹿野桜まつり花火大会開催補助金	1,335	隔年開催の「鹿野祭り」にあわせ実施する花火大会の開催経費を補助
鹿野町地域振興課	町民音楽祭開催費	3,200	鹿野町民音楽祭「ふるさとミュージカル」開催補助
鹿野町地域振興課	地区公民館事業費	434	ジュニア川柳大賞事業の実施に要する経費
鹿野町地域振興課	スポーツクラブ鹿の助委託金	267	各種スポーツ教室開催委託料
鹿野町産業建設課	鹿野城跡公園管理費	3,673	鹿野城跡公園の維持管理費
	合 計	195,094	

鹿野町総合支所「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～H29年度)における総括		H30年度				R元年度				中期(～R元年度)における総括		備考	担当課 (支所・本課)		
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性			成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性
			～H29年度	～R元年度	～R5年度																
①地場産業の振興	農畜産物の振興	地域ブランドの確立と生産量確保及び販路拡大 【農林水産業の振興】	○そば、生姜及び白ネギの生産拡大	○道の駅との連携による販路拡大と6次産業化を目指した新たな加工品の開発	○特産品の6次産業化と安定供給	●そば生産拡大の取り組みは、平成29年度末50ha目標に対し、40ha(▲10ha)であった。 ●生姜生産拡大の取り組みは、平成29年度末3ha目標に対し、1ha(▲2ha)であった。	●鹿野そば道場におけるそばの使用について、秋田・北海道産のそばを使用している現状であり、鹿野産そばの生産拡大が急がれる。 ●生姜は加工品としての需要が伸びており、生姜の生産拡大が急がれる。	●そば栽培における従来の交付金制度に加えて、新たに生産性向上対策を実施した圃場への交付金支給を行い栽培面積の拡大を推進した。 ●目標面積 50ha→35ha ●生姜生産技術講習会を開催し、収量増、栽培面積拡大を推進した。 ●目標面積 3ha→1ha	-	-	C.未達	2.改善継続	●そば栽培の拡大 面積22ha(目標50ha) ●生姜栽培の拡大 面積 1ha(目標 3ha)	-	-	C.未達	2.改善継続	●そば栽培及び生姜栽培について、いずれも目標栽培面積に達成されず、短期目標である生産拡大に至っていない。	●生産拡大の取り組みを引き続き推進しつつ、新たな加工品の開発と道の駅との連携による販路拡大について平行して取り組む。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課・農政企画課)	
			○販売促進活動の推進	○生産拡大	○安定供給による販路拡大	●鹿野そばの知名度には定評があり、新商品の開発及び各種イベントでのPRにより、更なるブランド化に期待できる。 ●大阪ATCで開催される商談会を通じ、鹿野の生姜が注目され、今後の需要の伸びに期待できる。 ●鹿野地鶏については、随時PR等に取り組んできたが、主力の新商品開発までには至らなかった。	●新商品も開発され販路拡大が期待されるが、現在鹿野産そば及び生姜は不足している状況であるため、今後の生産量の増加が急がれる。 ●鹿野地鶏のブランド化・販売促進に向けた取り組みは引き続き行う。	●一心庵と共同でそば粉を使用した菓子「ビスコッティ」を開発した。 ●従来の生姜シロップに西地域産イチゴを加えた新たな生姜シロップを開発した。 ●鹿野地鶏の生産体制を見直し、新会社設立によるブランド化・販売促進を図った。	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●そば加工品等の開発 0件(単年度目標 3件) ●生姜加工品等の開発 0件(単年度目標 3件) ●鹿野地鶏のブランド化・販売促進支援	-	-	C.未達	2.改善継続	●鹿野地鶏のブランド化・販売促進をとりつつ支援を強化する。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課・農政企画課)		
			○有害鳥獣駆除体制の整備とジビエの有効利用	○販路開拓	○販路拡大	●有害鳥獣駆除体制の整備とジビエの有効利用について、地元シンボットの会の活動によって、捕獲、解体処理、販売に至るまでの仕組みが定着した。	●引き続き、いなばのジビエ推進協議会と連携し、東部地区で捕獲されたイノシシ・シカの有効活用と、解体処理者の技術向上を図る。 ●会社等への現役就労者は、農業従事者と比べて有害鳥獣捕獲の実労働時間が少ない。定年退職後の農業従事者をターゲットに狩猟者の確保を図る。	●いなばのジビエ推進協議会と連携して活動(解体技術講習会、先進地視察支援等、ジビエフェア) ●中級者向け解体処理研修(7/14) ●初心者向け解体処理研修(7/21) ●とっとりジビエ推進コンソーシアム参加(8/27) ●ベネローロイタリヤ館木下シェフ等によるジビエ料理教室(7/9ほか5回) ●とっとり肉肉カーニバル(11/24.25)等各種フェア参加 ●新規資格取得者 2名	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●解体技術講習会 鹿野町イノシシ食肉解体処理施設にて3回実施 ●狩猟者新規資格取得者 0人(目標 3人)	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●「いなばのジビエ推進協議会」と「地元シンボットの会」との連携により、「鹿野町イノシシ食肉解体処理施設」において、狩猟者を対象とした解体技術講習会を継続的に実施した。	●ジビエの地域ブランド化と販路拡大のため、引き続き狩猟者の確保と解体処理講習会等の狩猟者育成を実施し、有害鳥獣駆除体制の整備を推進する。 ●ジビエ商品の販路開拓について、主に道の駅と連携し推進する。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課・経済・雇用戦略課)	
②文化・芸術の推進	文化芸術活動の支援、伝統工芸や文化の継承、及び若いアーティストが活動できる環境整備を行う。	温泉資源を活用した高付加価値農業による企業誘致(最新技術の生産拠点による次世代大規模園芸施設) 【農林水産業の振興】	(H30) ○検討会の立ち上げ(県・市・大学・地元農家・事業主体企業・地域商社等) ○基本構想の検討(H31) ○実施計画の作成	(H32) ○事業主体企業による事業実施 (以降) ○企業誘致による成功事例をモデルとした次企業の参入。	●先進的農業技術(スマート農業)普及業務 ・セミナー2回 ・JGAP指導員研修会2回 ●大規模次世代園芸施設調査検討業務、先進地視察等 ・自然エネルギー(温泉熱)を利用した環境保全とコスト削減の検討	3,200	3,196	B.概ね達成	2.改善継続	●次世代園芸施設整備推進事業 ・地元アンケートの実施 ・地元意見交換会の実施 ・鹿野温泉の農業利用について温泉審議会の開催 ・配湯区域変更のための一部条例改正 ・いちご試験栽培の開始 ●スマート農業における人材育成事業及び普及事業 ・新規就農者、法人向け研修会の開催 ・ドローン、草刈りロボットの実演 ・水田管理システム、稲わらシステムの検証等	31,159	40,683	B.概ね達成	3.現状維持	●温泉資源を活用した高付加価値農業による企業誘致について、本市及び参入企業と地元自治会との間に合意形成がなされた。また、次世代園芸施設の技術向上の取組として、実証ハウスによるイチゴ試験栽培が開始された。 ●参入企業は年次的に栽培規模の拡大を行う予定。	●令和2年度は、事業区域へ配湯するための温泉施設の整備を実施する。 ●参入企業は年次的に栽培規模の拡大を行う予定。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課・企業立地・支援課) (本課・農政企画課)				
			鹿野町民音楽祭や鳥の演劇祭などの継続開催	○開催支援の継続	○開催支援の継続	○開催支援の継続	●鹿野町民音楽祭は31回、鳥の演劇祭は10回と創意工夫を重ねながら、継続開催されてきた。この間、芸術文化の振興はもとより、地域を支える人財育成、学校教育、県内外、国内外への情報発信、鳥取市の知名度アップに貢献した。	●課題:運営に係る自己財源の確保 ●方向性:引き続き継続開催に向けた支援を行う。	●鹿野町民音楽祭事業補助金 第32回鹿野ふるさとミュージカル上演 「鹿野にはかっぱやまどりくもの糸!」 ・日時 平成30年6月10日 ・日時 午後2時～ ・場所 鳥取市民会館 ・観客数 539人 ●「鳥の演劇祭11」開催支援 ・平成30年9月6日～23日 ・観客数4,852人 ●NPO法人鳥の劇場への活動支援 ・公演会場提供 鹿野町総合支所 鹿野往來交流館重里夢 ・制作場所提供 旧鹿野幼稚園 鹿野地区コミュニティ施設 勝谷地区コミュニティ施設	3,650	5,338	A.達成	3.現状維持	●鹿野町民音楽祭は33回、鳥の演劇祭は12回と創意工夫を重ねながら、継続開催されてきた。この間、芸術文化の振興はもとより、地域を支える人財育成、学校教育、県内外、国内外への情報発信、鳥取市の知名度アップに貢献した。	●課題:運営に係る自己財源の確保 ●方向性:引き続き継続開催に向けた支援を行う。	鹿野町総合支所 地域振興課					
			アーティスト・イン・レジデンスの推進	○制作場所や展示場所の確保と情報発信	○制作場所や展示場所の提供と人材確保	○身近に文化を感じることができ環境作り	●NPO法人鳥の劇場への活動支援として、公演会場などに公共施設を提供した。また、旧鹿野小学校体育館の耐震化・劇場化改修を実施し、恒久的な活動拠点整備を実施した。 ●アーティスト1名が移住し、鹿野地区コミュニティ施設をアトリエとして創作活動を開始した。	●課題:活動施設の中には、老朽化が顕著なものがある。 ●方向性:芸術文化の振興、交流人口拡大、アーティストの定住を目的として、関係団体と協議しながら推進していく。	●NPO法人鳥の劇場への活動支援 ・公演会場提供 鹿野町総合支所 鹿野往來交流館重里夢 ・制作場所提供 旧鹿野幼稚園 鹿野地区コミュニティ施設 勝谷地区コミュニティ施設	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	●NPO法人鳥の劇場への活動支援として、公演会場などに公共施設を提供した。また、関係人口創出拡大事業と連携した活動支援を行った。 ●鹿野町に移住してきたアーティストが中心となり開催した鹿野芸術祭に対して、関係人口創出事業と連携し、支援を行った。	●課題:活動施設の中には、老朽化が顕著なものがある。 ●方向性:芸術文化の振興、交流人口拡大、アーティストの定住を目的として、関係団体と協議しながら推進していく。	鹿野町総合支所 地域振興課 (本課・文化交流課)					
亀井踊りの継承	○小中学校と連携した取り組みの検討	○鹿野学園、亀井踊り保存会と連携した後継者の育成	○鹿野学園、亀井踊り保存会と連携した後継者の育成	●鹿野学園の独自教科「表裏科」のカリキュラムとして亀井太鼓が採用された。亀井踊り保存会が指導にあたり、亀井太鼓に取り組み生徒を中心に亀井踊りの認知度を高め、後継者育成へとつなげる。	●義務教育学校鹿野学園の6年生、7年生が、選択制により亀井太鼓を学習する。亀井太鼓に取り組み鹿野学園の生徒を中心に亀井踊りの認知度を高め、後継者育成へとつなげる。	●鹿野学園の独自教科「表裏科」の6年生、7年生が、選択制により亀井太鼓を学習する。亀井太鼓に取り組み鹿野学園の生徒を中心に亀井踊りの認知度を高め、後継者育成へとつなげる。	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●亀井踊り保存会の活動支援及び学校教育と連携した継承活動 ・義務教育学校鹿野学園の8年生が、選択制により亀井太鼓を学習。亀井太鼓を中心に亀井踊りの認知度を高め、後継者育成へとつなげる。	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●学校教育と連携した継承活動を引き続き支援し、文化継承・後継者育成へとつなげる。	鹿野町総合支所 地域振興課・教育委員会 鹿野町分室				
音笠等の伝統継承	○新商品開発と後継者育成	○販路拡大、情報発信及び生産量の増加	○製品の安定供給と販売量の増加	●鹿野中学校2年生が総合学習で取り組んでいる「音笠製作」の指導を「鹿野すげ笠を守る会」は年間10回以上、行っている。この活動により、生徒たちは「鹿野音笠」に対する愛着を深めており、長期的に後継者育成に繋がるものと期待される。また、大阪市東成区の深江細工保存会との交流は、10年が経過し絆を深めつつ伝統継承の気運を高めてきた。	●音笠をとおした地域間交流事業鹿野すげ笠を守る会と深江音笠保存会(大阪市東成区)との交流支援及び後継者の育成。また、音笠をとおした地域間交流事業鹿野すげ笠を守る会と深江音笠保存会(大阪市東成区)との交流を実施、深江音笠保存会が来町し意見交換。 ●鹿野学園において「表裏科」で指導。	●音笠をとおした地域間交流事業鹿野すげ笠を守る会と深江音笠保存会(大阪市東成区)との交流を実施、深江音笠保存会が来町し意見交換。 ●鹿野学園において「表裏科」で指導。	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●音笠をとおした地域間交流事業鹿野すげ笠を守る会と深江音笠保存会(大阪市東成区)との交流は未実施となった。 ●鹿野学園において「表裏科」で指導。 ●鹿野学園表裏科(すげ笠)支援	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	●大阪府東成区の深江細工保存会との交流は、10年が経過し絆を深めつつ伝統継承の気運を高めてきたが、令和元年度は未実施となった。 ●鹿野学園の「表裏科」で取り組んでいる「音笠製作」の指導を「鹿野すげ笠を守る会」が年間通して行っており、生徒たちは「鹿野音笠」に対する愛着を深めており、長期的に後継者育成に繋がるものと期待される。 ●会員の高齢化が進んでいるため、若い世代の取り組みと鹿野音笠のニーズを新しい感覚でとらえた次世代への伝統継承を図る。	鹿野町総合支所 地域振興課 (本課・経済・雇用戦略課)				

鹿野町総合支所「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画 進捗チェック状況

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			短期(～H29年度)における総括		H30年度				R元年度				中期(～R元年度)における総括		備考	担当課 (支所・本課)																				
			短期	中期	長期	成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性	実施内容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	目標 達成度	事業の 方向性			成果(何をどれだけ)	次年度以降への課題・方向性																		
			～H29年度	～R元年度	～R5年度																																		
③交流人口の増加	まちづくり活動組織との情報の共有を図り、効果的な情報発信や連携した取組によって、人が訪れる魅力あるまちを創出するとともに、国内観光客の誘客と併せ、日本文化体験の受入体制を整備し、海外観光客の誘客に取り組む。	○新たな魅力創出による観光客の誘致 ○着地型観光、滞在型観光の推進 【滞在型観光の推進】	○観光客の受け入れ体制の整備及び日本文化体験メニューの創出などによる海外観光客誘致の検討	○西いなば地域振興協議会との連携による情報発信	○海外観光客向け観光メニューの継続した開発 ○体験メニューの拡充	●鹿野城跡公園では、桜ライトアップによる夜桜が話題となり多くの観光客が訪れるようになった。 ●観光ツアーは、主力の城下町ガイド、昼食の普賢前に鳥の劇場の観光客受け入れによって商品化することができた。	●各観光商品の磨き上げ。 ●観光ツアー商品の造成、エージェントに対するツアー受け入れ態勢の整備。	●鹿野城跡公園の魅力アップと情報発信の強化 ・桜の開花状況、桜ライトアップHP掲載(3月下旬～4月中旬) ・桜祭りにおける屋台村開設(3月下旬～4月中旬) ●道の駅との連携による観光客誘致 ・西いなばエリアの観光パンフレットが作成、設置(1,000枚)された。 ●果樹の里山協議会による観光農園の整備にあわせた着地型観光の推進 ・交流拠点施設として生活改善センターを無償貸付 ・農園周辺の農道補修のため、原材料支給制度を活用(コンクリート10m) ●各種イベントの支援・造成 ・ええもん市(4/29) ・ふるさとミュージカル(6/10) ・運ウオーク(7/16) ・わったいな祭り(9/22-23) ●西日本最大級の蓮の里整備 ・植付・施肥・草刈(5～7月5回) ●果樹の里山協議会による観光農園の整備にあわせた着地型観光の推進 ・鹿野町暮らし体験(3/22～24)	●各観光商品の磨き上げ。 ●観光ツアー商品の造成、エージェントに対するツアー受け入れ態勢の整備。	-	-	B.概ね達成	2.改善継続	●鹿野城跡公園の魅力アップと情報発信の強化 ・桜の開花状況、桜ライトアップ掲載(3月下旬～4月中旬) ・桜祭りにおける屋台村開設 ●道の駅との連携による観光客誘致 ・西いなばエリアの観光パンフレットが作成、設置(1,000枚)された。 ●果樹の里山協議会による観光農園の整備にあわせた着地型観光の推進 ・交流拠点施設として生活改善センターを無償貸付 ・農園周辺の農道補修のため、原材料支給制度を活用(コンクリート10m) ●各種イベントの支援・造成 ・ええもん市(4/21) ・ふるさとミュージカル(8/11) ・運ウオーク(7/15) ・わったいな祭り(10/26-27) ●西日本最大級の蓮の里整備 ・植付・施肥・草刈り(9回)	-	-	A.達成	2.改善継続	●桜シーズンにおける鹿野城跡公園の魅力アップとして飲食ブース(屋台村)の定着を図った。 ●情報発信では道の駅と連携し、ポスターチラシ、窓口案内によるお客様誘導を行った。 ●河内果樹の里山協議会の交流拠点として、河内生活改善センターの利活用を図った。 ●道の駅との連携では、引き続き観光客誘致の取り組みを行う。 ●観光農園、交流拠点施設を活かした体験交流の推進を行うとともに、観光商品としての送り込みを支援する。	●鹿野桜祭りのボンボリ・ライトアップ、花火大会、飲食ブースの運営について体制強化する。また多くの観光客を受け入れることによる交通渋滞への対策、人気スポットの過密状態の解消など、課題解決に向けた取り組みを行う。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課:観光・ジオパーク推進課)																		
																						○国民宿舎「山紫苑」の整備方針の決定	○方針に基づく施設整備	○引き続き検討の推進	本館の耐震工事及び、体制整備について進捗は見られなかった。	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	-	-	C.未達	3.現状維持	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	-	-	C.未達	2.改善継続	●本館の耐震工事及び、体制整備について具体的進捗は見られない。	●国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課:観光・ジオパーク推進課)
																						○国民宿舎「山紫苑」の整備方針の決定	○方針に基づく施設整備	○引き続き検討の推進	本館の耐震工事及び、体制整備について進捗は見られなかった。	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	-	-	C.未達	3.現状維持	国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	-	-	C.未達	2.改善継続	●本館の耐震工事及び、体制整備について具体的進捗は見られない。	●国民宿舎「山紫苑」のあり方に関する検討会の推進。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課:観光・ジオパーク推進課)
④移住・定住の促進	鹿野地域への移住・定住を促進し地域の活力を維持するため、空き家の確保・有効活用、及び企業誘致を図る。	【ふるさと・いなか回帰の促進】 ○企業誘致による若者の移住定住者の増加 【工業の振興】 ○オンデマンド交通の運行 【公共交通の確保】	○賃貸借対象の空き家改修制度の調査・研究	○空き家の確保と定住促進	○空き家の確保と定住促進	移住定住空き家運営業務委託により、4年間の移住定住者は、32家族59人であった。	鹿野地域への移住希望者はあるものの、空き家が不足しているため、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会と連携し、集落自治会の協力を得ながら空き家の確保に努め、さらなる移住・定住の促進を図る。	●移住定住空き家運営業務委託(NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会) ・空き家所有者との協議:6件 ・空き家所有の売買相談:5件 ・空き家片づけ:3件 ・移住相談:30件 ・移住者数:6家族17名	700	700	B.概ね達成	3.現状維持	●移住定住空き家運営業務委託(NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会) ・空き家所有者との協議:6件 ・空き家所有の売買相談:5件 ・空き家片づけ:3件 ・移住相談:30件 ・移住者数:6家族17名	700	700	B.概ね達成	3.現状維持	鹿野地域への移住希望者はあるものの、空き家が不足しているため、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会と連携し、集落自治会の協力を得ながら空き家の確保に努め、さらなる移住・定住の促進を図る。	鹿野地域への移住希望者はあるものの、空き家が不足しているため、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会と連携し、集落自治会の協力を得ながら空き家の確保に努め、さらなる移住・定住の促進を図る。	鹿野町総合支所 地域振興課 (本課:地域振興局地域振興課)																			
																					○企業誘致	○企業誘致と情報環境整備の検討	○企業誘致	引き続き、西地域工業団地の整備等に向けて検討する。	鳥取西道路の開通を見通した西地域工業団地の整備等に向けた検討。	鳥取西道路開通の効果による西地域工業団地の整備等に向けた検討。	-	-	C.未達	3.現状維持	鳥取西道路開通の効果による西地域工業団地の整備等に向けた検討。	-	-	C.未達	2.改善継続	鳥取市全体とすれば、河原町山手・布袋工業団地の状況を見ながら検討を進めることとなる。 第2次産業としての工場誘致に限らず、第1次産業への企業参入・誘致も検討する必要がある。	鹿野町総合支所 地域振興課 (本課:企業立地・支援課)		
																					○オンデマンド交通の運行事業検討	○オンデマンド交通など利便性の高い公共交通システムを検討	○オンデマンド交通など利便性の高い公共交通システムを検討	気高循環バス「宝木河内線」の鹿野・河内間において、一部、オンデマンド運行を開始した。また、平成29年4月から法楽寺、ツツ家、鬼入道方面への気高循環バス運行を開始した。	オンデマンド交通など利便性の高い公共交通システムを検討。	各地区まちづくり協議会等と連携し地域の実情に即したオンデマンド交通など利便性の高い公共交通システムを検討。	各地区まちづくり協議会等と連携し地域の実情に即したオンデマンド交通など利便性の高い公共交通システムを検討。	-	-	C.未達	2.改善継続	●運転手不足により気高循環バスの運行が危ぶまれていたが、地元運送会社が受託した。	●高齢者・学生等の地域ニーズを把握し、現行ダイヤの改善や、公共交通空白地有償運送等の検討を進める。	鹿野町総合支所 産業建設課 (本課:交通政策課)					
⑤教育環境の充実	地域ぐるみで鹿野学園の教育活動を支援し、高い志を持ちふるとともに愛を注ぐ子どもを育てるとともに魅力ある地域づくりを進める。	【教育の充実・郷土愛の醸成】 ○方針決定を受け、地域と一体となった教育環境の整備方法を検討	○しかの学校応援団をはじめ、地域が鹿野学園の児童生徒と関わりを深め人材育成と魅力ある地域づくりを進める	○しかの学校応援団をはじめ、地域が鹿野学園の児童生徒と関わりを深め人材育成と魅力ある地域づくりを進める	○しかの学校応援団をはじめ、地域が鹿野学園の児童生徒と関わりを深め人材育成と魅力ある地域づくりを進める	約5年間にわたり、学校、保護者、地域住民が真剣に協議を重ね、H30.4月、義務教育学校鹿野学園の開校に向けて準備を整えた。	しかの学校応援団の活動を支援しつつ学校運営協議会と連携しながら、地域ぐるみで子どもたちを育てる。環境を整える。	●しかの学校応援団活動支援 ・環境整備活動等実施	-	-	B.概ね達成	3.現状維持	しかの学校応援団の活動を支援しつつ学校運営協議会と連携しながら、地域ぐるみで子どもたちを育てる。環境を整える。	-	-	A.達成	3.現状維持	結成以来、鹿野学園の学習・環境・生活支援年間通じて行っており、令和元年度は学校行事への参加を含め24事業を行った。	引き続き、しかの学校応援団の活動を支援しつつ学校運営協議会と連携しながら、地域ぐるみで子どもたちを育てる。環境を整える。	鹿野町総合支所 教育委員会鹿野町分室 (本課:教育総務課校区審議室)																			

令和2年度 地域振興会議開催スケジュール

市民生活部地域振興課

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
上旬				地域振興会議(単独またはブロック開催)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">会議</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域振興会議(単独またはブロック開催または視察)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域振興会議(単独またはブロック開催または視察)</div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域振興会議(単独またはブロック開催)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">会議</div> </div>	
中旬												
下旬		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 地域振興会議(単独開催) </div>										

10

作業員にやさしい発掘調査 NEW!

5月11日からはじめた狗尸那城の発掘調査ですが、現場における新型コロナウイルス対策や熱中症対策について紹介させていただきます。

新型コロナウイルス対策では、調査員や作業員等のマスク着用のほか、作業や休憩等も2メートル程度離れてするなど拡大防止対策を図るようにしています。

写真は、主郭部で区域を決定して表土剥ぎ作業を行おうとするところです。

建物の痕跡を確認するため、柱穴（掘立柱建物）や礎石（礎石建物）を探すための作業をしています。

過去の発掘調査事例から、柱の間隔が1間（7尺、2.1m）間隔となっているものがあり、その間隔を目安に探します。

ちょうどまい具合にフィジカル・ディスタンスをとって作業できるようになりました。



また、現場が山の中で、仮設トイレが近くに設置できないため、2時間ごとに休憩・休息をとり、水分補給およびトイレ休憩を行うようにしています。

狗尸那城という呼び名 NEW!

織田・毛利戦争で因幡を攻略した羽柴秀吉は、鹿野城番だった亀井茲矩に気多郡13,000石を与え鹿野城主に任じました。

茲矩は、領内の産業振興に努める一方、九州の大名以外で唯一朱印船貿易を行うなどした異色の近世大名でした。

貿易のほか、琉球守を所望したり、台州守を称するなど海外志向がみられ、鹿野城の櫓に「朝鮮櫓」「オランダ櫓」といった名前を付けたほか、仏教故事に因んだ呼称も多く残っています。

<地理では>

城下町を鹿野苑（ろくやおん）、城下町の東側を流れる水谷（みずたに）川を流沙川（りゅうさがわ）、西側を流れる河内（こうち）川を跋堤川（ばったいがわ）、

城の南西に位置する秀峰を、釈迦が法華経などを説いた山として鷲峰（じゅうぼう）山、霊鷲山（りょうじゅせん）という呼称が伝えられています。

<城では>

センター紹介

県の中心部は、室町時代の後期は湖山池ほとりの天神山に守護所が置かれ、江戸時代の前からは久松山（麓）に城が置かれるようになり、明治時代から現在まで県庁が置かれています。県庁から4キロほど離れた国府町に奈良時代の国史跡の因幡国庁跡があります。今ではひっそりとした田園地帯ですが、因幡三山（甌山（こしきやま）、今木山（いまきやま）、面影山（おもかげやま））に囲まれ、万葉の歴史と古代の出土品にあふれた万葉の里に埋蔵文化財センターはあります。

イベント、講座、施設見学、資料調査等のお申込み

[イベント・講座等お申込みフォーム](#)

埋文センターの事業

- [来館・参加者の情報](#)
- [センターの予算](#)
- [普及啓発事業（展示・催し）](#)
- [発掘調査事業（調査・研究）](#)
- [調べ学習の部屋](#)
- [刊行物・報告書・各種情報](#)
- [まいせん「お宝」ミュージアム](#)
- [研修事業（工事中）](#)

埋文センターについて

- [組織図](#)
- [私達の仕事](#)
- [施設案内](#)
- [このような時はこちらへ](#)
- [Twitter](#)
- [Facebook](#)

古代インドの仏教の中心であるマガダ国の首都になぞらえて、鹿野城は王舎城（おうしゃじょう）、鹿野城の東側の城は金剛城（こんこのじょう）、西側の城は狗尸那城（くしなじょう）と呼ばれています。

狗尸那は釈迦入滅の地クシナガラからの呼称と考えられます。

亀井家は1615年に石見津和野に転封になりますが、地元では今でも「亀井さん」として特別な愛着を持たれています。

今年3月に刊行した『因幡武田と鹿野城』では、こうした鹿野にまつわるトピックも多く掲載しています。

狗尸那（くしな）城の準備作業

狗尸那（くしな）城の発掘調査を始めるにあたって、まず、下草刈や雑木・倒木撤去をしました。

下の写真のとおり作業前でも堀や切岸が分かる状況で、十分すごい山城であることは分かっていました。



下草刈や雑木・倒木撤去をする前の様子

ところが、作業を終えた後を見てみると、



上の写真と同じ場所の下草刈や雑木・倒木撤去をした後の様子

横堀、縦堀の深さがよりはっきりとし、難攻不落を思わせる城の姿が見えてきました。作業前でも抜群の遺構の残りで当時の緻密な城造りを今に伝えていた狗尸那城、しかし、作業後には我々の想像を超えた戦うための実戦的な県内有数の山城であることがはっきりとしました。

下草刈り後の切岸は4mの落差がはっきりとし、下から見上げると城攻めの兵たちの士気を下げる迫力、倒木撤去したことで兵達の動きが目に見え、また、攻城軍の動線にそって随所につぶて石を集石していることが分かりました。

[Facebook（青谷上寺地遺跡整備室）](#)



目的から探す

- [県内の遺跡について調べたい](#)
- [遺跡調査の報告書を読みたい](#)
 - ・平成24年度以前に刊行した報告書
 - ・平成25年度以降に刊行した報告書
- [古代体験をしてみたい](#)
- [埋蔵文化財センターを見学したい](#)
- [埋蔵文化財をテーマに講演会を開きたい](#)

関係先へのリンク

- [文化財課](#)
- [とっとり弥生の王国推進課](#)
- [青谷上寺地遺跡整備室](#)
- [むきぼんだ史跡公園](#)
- [青谷上寺地遺跡展示館](#)
- [とっとり文化財NAVI](#)
- [とっとりWEBマップ（文化財情報）](#)
- [\(公財\)鳥取県教育文化財団](#)
- [リンク集](#)



落差4mの切岸

発掘（試掘）調査は、まず、主郭から行います。環境整備をただけで、石列が一部露出してきました。石列に規則性があるのか、ないのか。調査に期待が膨らみます。



発掘調査情報は随時ホームページ等でお知らせさせていただきますので、ご期待ください。

なお、発掘調査は、所有者の方に特別な許可を得て実施しておりますので、円滑な調査と現場保全、立入者の安全を確保するため、当面関係者以外の方の立ち入りはご遠慮ください。

■ 狗尸那（くしな）城の発掘調査始めました！

鳥取県埋蔵文化財センターでは令和元年度から中世城館の再調査事業を行っています。これまで西因幡地域を中心とした山城の踏査や文献調査を行い、昨年度末に事業概要をとりまとめた『戦国の因幡武田と鹿野城』を一般向けにも発刊したところです。

この再調査を実施した山城の一つ、鳥取市鹿野町の「狗尸那城」は、立地、構造から重要視すべき城ですが、文献では『因幡誌』などに記載があるものの、その来歴は明らかになっていませんでした。そこでこの城の由来を明らかにし、価値付けをするため、令和2年度はこの「狗尸那城」において発掘調査（試掘）を行います。

また、県内では開発事業に伴い城跡の調査が行われることはありましたが、今回のような学術的な観点からの調査はあまり例がありません。

今回、この狗尸那城の発掘調査には大川文化財主事ほか、写真のメンバー5人が発掘調査に挑みます。



謎解きに燃える発掘調査メンバー

なお、発掘調査は、所有者の方に特別な許可を得て実施しておりますので、円滑な調査と現場保全、立入者の安全を確保するため、当面関係者以外の方の立ち入りはご遠慮ください。

発掘調査の成果や発見された出土品は、当埋蔵文化財センターの発掘速報展コーナーに展示するほか、ホームページ等でもお知らせします。

【調査期間】

令和2年5月11日（月）～6月初旬（当面の予定）

【目的】

城の機能した時期、残された遺構（横堀・竪堀）の特徴を明らかにする。

【鹿野の狗尸那城】

狗尸那城のある鹿野周辺は天正8・9年（1580・1581）に行われた織田方、羽柴秀吉による因幡攻めを始め、戦略上重要な場所であり、多くの中世山城が残されています。中でも狗尸那城は小規模ながらも、周辺の山城には見られない横堀や竪堀といった防御施設を備えた技巧的な城です。

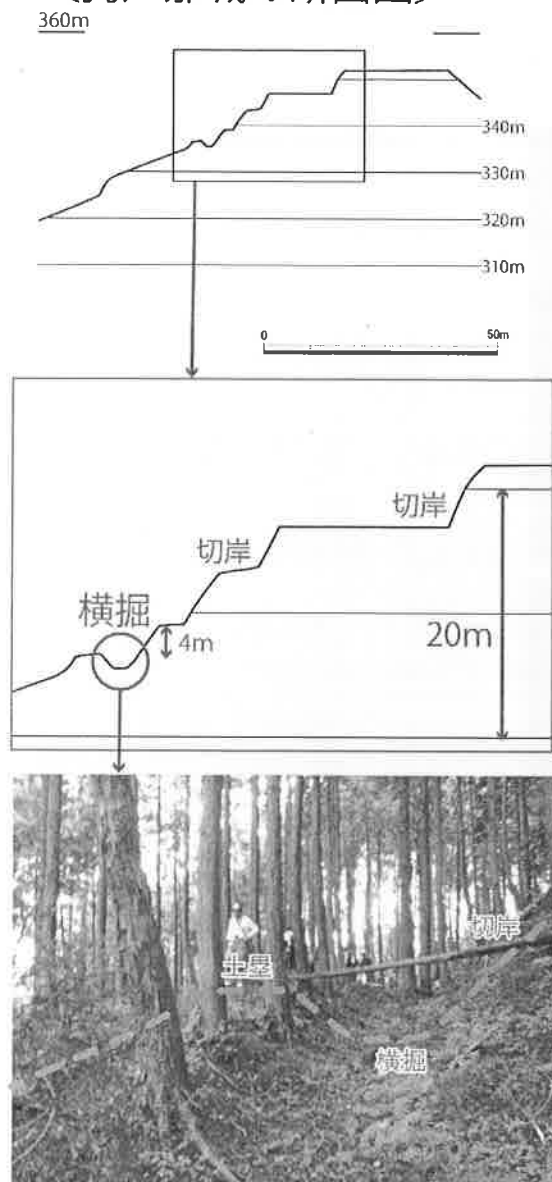
狗尸那（くしな）城の見事な横堀を再現できるか？

山城の調査範囲で新たな工夫をしました。

今年の調査から断面図を描くようにしたことは、前回鳥取城西坂の例でご紹介しましたが、それでも分かりにくいという指摘があり、見せ所について縮尺を大きくしたものを加えることにしました。

鳥取市鹿野町にある狗尸那城は、周囲に見事な横堀をめぐらせ、城を守る工夫に富んだ山城です。先日14日に現地案内をさせていただきました。その資料に横堀を拡大した断面図（寸法入り）や写真を入れてみましたが、現場の迫力は伝わったでしょうか？

〔狗尸那城の断面図〕



狗尸那城現地の横掘

山城の調査ではGPS端末を使って平面図と断面図を作っています。

今年度に入ってから中世城館の現地踏査を11城、併せて文献調査を行ってきました。引き続き調査は継続していきますが、これまでに行った調査成果について10月からの現地ウォークや12月のまいぶん講座、2月の成果報告会に向けて整理をしていくながら、途中経過についてもレポートしていきたいと思えます。

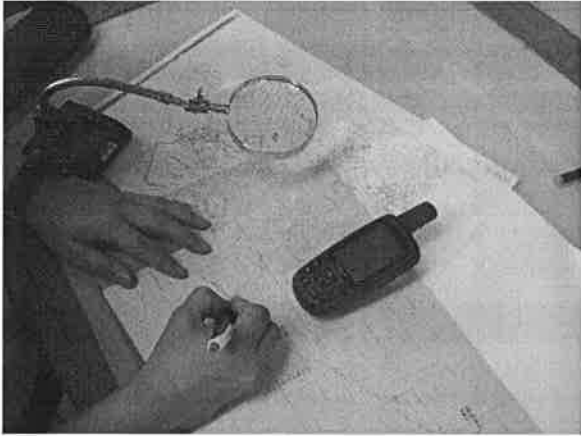
中世城館の現地踏査では簡易測量としてGPS（グローバル・ポジショニング・システム、全地球測位システム）端末を使って、土塁や堀切の位置や高さを記録しています。

写真は現地の計測データを平面図に記載して鳥取城西坂の断面図を作っている様子です。断面図があると、平面図だけではわかりづらい斜面の様子がイメージしやすくなります。急な斜面は人工的に削り込んだ「切岸（きりぎし）」と呼ばれる防御施設で、城を守るための工夫が見られます。緩やかな斜面は自然のままで、大きな加工が加えられていないことがわかります。簡単な断面図ですが、当時の人々がどのように城を守ろうとしたのかが伝わってきます。

11月9日（土）はこの「西坂」を中心とした鳥取城関連ウォークを開催しま

す。鳥取城「西坂」周辺は戦国時代の姿を残す場所と言われます。ぜひ訪れてみませんか。

→「鳥取城関連ウォーク」チラシはこちら.pdf(2167KB)



[▲ページ上部に戻る](#)

[個人情報保護](#) | [リンク](#) | [著作権](#) | [アクセシビリティ](#)

Copyright(C) 2006～ 鳥取県(Tottori Prefectural Government) All Rights Reserved. 法人番号 7000020310000